

# 専修学校 レポート

今春から小学校でも英語授業が必修に。また、企業でも英語公用語化が進むなど、今や英語は必要不可欠。ネット社会の現代では、ますます「何か国語を理解できるのか」で世界観は変わってきそうです。実際に英語力を磨くために専門学校で学ぶ学生さんに話を聞きました。

読売新聞2011年2月19日掲載

## 東大卒業後の語学教育で 更にキャリアアップ!!

「選 択は正解でした」とほほ笑む小野さん。苦手の英語を克服し、地元の大阪に本社を置く企業に就職するという夢を実現させた。

東京大学工学部を卒業。「仕事には英語力も必要になるだろうから、回り道でも今のうちに伸ばしておこう」と関西外語専門学校入学を決めた。大卒生や社会人を対象とする英語国際ビジネス研究コースでは、世界を舞台に活躍する人材を育成する。英語は少人数のレベル別クラスできめ細かに指導。貿易・観光などの業界研究も行う。外国人講師との会話や英語によるディスカッションなど、生きた英語を肌で学ぶ毎日の中で、小野さんは入学時に比べてTOEICは600点以上もアップし、英検準1級にも合格した。「以前は英文を見

ると目をそらしていました。今では英字新聞もスラスラ読めるようになりました」

周囲の学生も入学後力をつけ、英検1級合格や、TOEIC 900点以上を続々達成している。就職率も高く、夏休み中には、就職内定率96%だった。

積極的に海外展開を図る流体力学のソフトウェア企業に就職する小野さん。大学で学んだ知識と同校で培った英語力を生かしながら、社会へ羽ばたく。

関西外語専門学校  
英語国際ビジネス研究コース2年  
小野 慎弥さん(24)

